

ちょこつとマーケット

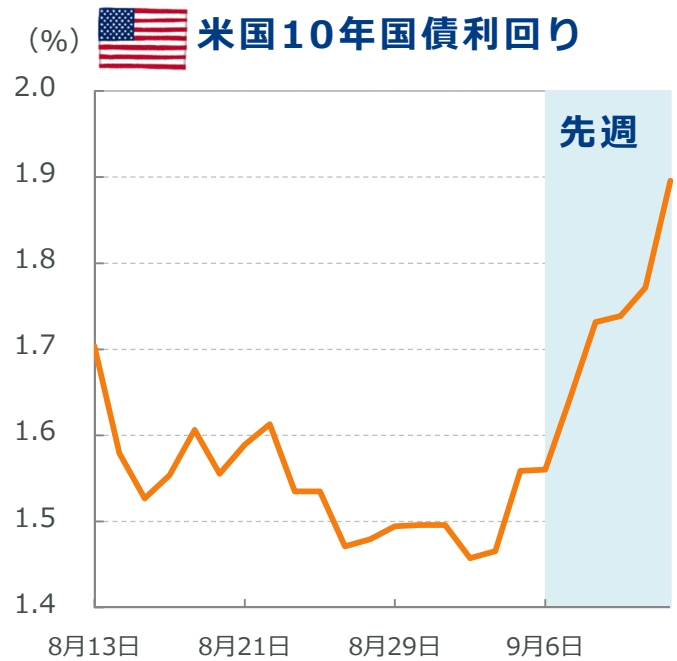
(先進国国債利回り・為替)

POINT 先進国国債利回り

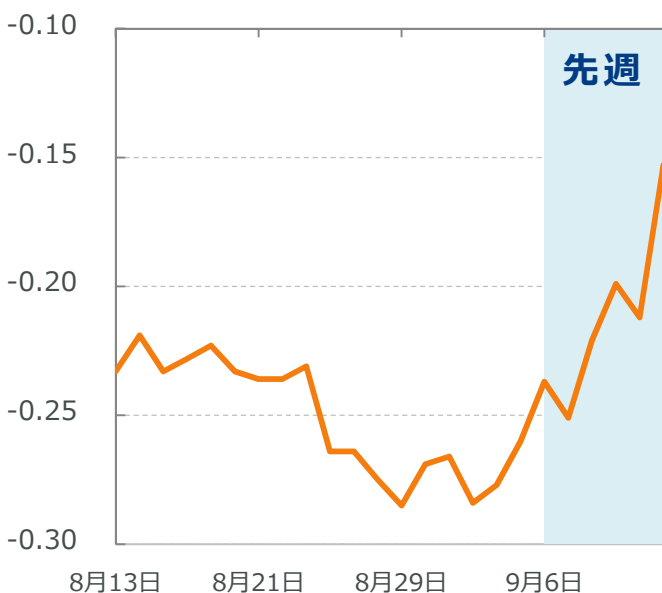
【2019年9月9日～2019年9月13日】

リスクオン継続で国債が大幅安

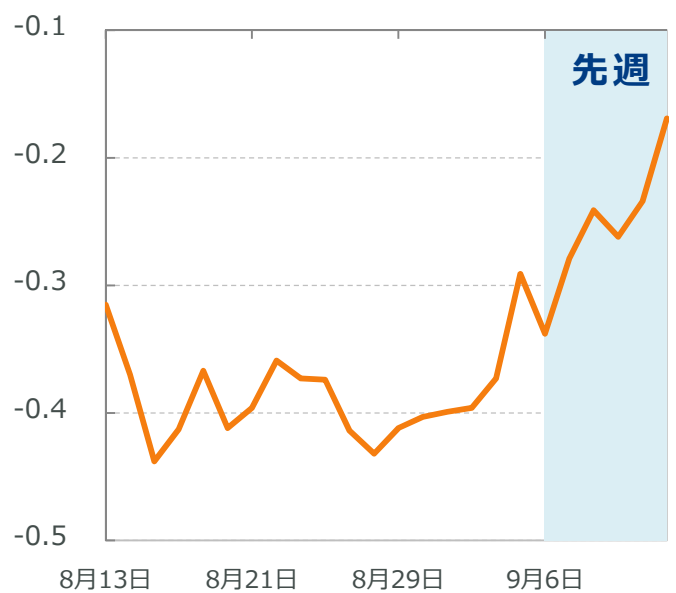
- ◆ 貿易協議再開を控える米国と中国が譲歩の姿勢を示したことなどから米中貿易問題に対する過度な懸念が後退し、投資家がリスク志向を強め、国債は売りが進みました。
- ◆ 欧州中央銀行（ECB）の金融緩和策が市場の想定内との見方が広がったことなども国債の売り材料となりました。



(%)  **日本10年国債利回り**



(%)  **フランス10年国債利回り**



(注) データは2019年8月13日から2019年9月13日（日次）。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。

ちよこつとマーケット

(先進国国債利回り・為替)

POINT  **為替**

【2019年9月9日～2019年9月13日】

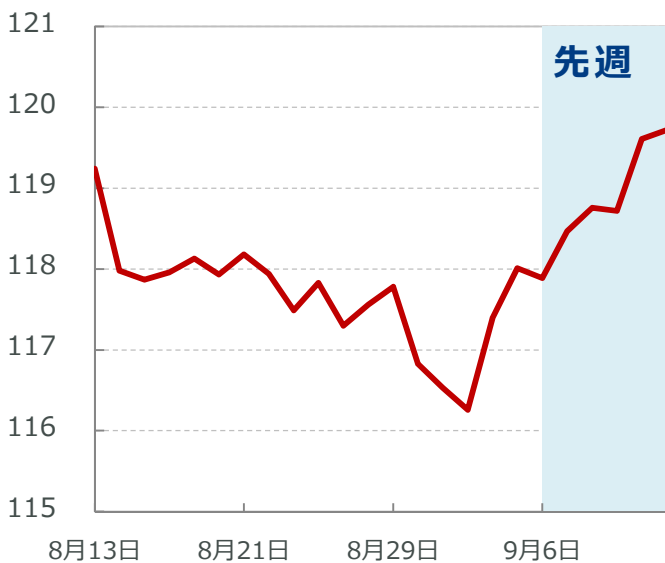
円が全面安

- ◆米中関係改善への楽観的な見方が広がったことなどが、比較的安全資産とされる円の売り圧力となりました。
- ◆ECBによる追加金融緩和発表を受けて、ユーロが一時売られる場面もありましたが、市場では想定内の措置と受け取られ円が主要通貨に対して大きく売られる展開となりました。

 **米ドル円**



 **ユーロ円**



 **豪ドル円**



(注) データは2019年8月13日から2019年9月13日(日次)。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。